第六号書式（第四十八条関係）（平７会計規２・全改、平29会計規２・令元会計規１・令２会計規７・一部改正）

何　省（何　庁）所　管

令　　和　　何　　年　　度

歳　入　歳　出　外　現　金　出　納　計　算　書

添　付　書　類

何　　々

証拠書類

書面　　何冊何枚

記録媒体　何枚

庁　　名

職　官　　氏　　名

年　　月　　日　提　出

歳入歳出外現金

越高	受領高	計	摘要	払出高	歳入組入額	計	残高		計	備考
							現金	預入		
円	円	円	供託金 保証金 拾得金 何々	円	円	円	円	円	円	
			合計							

参考

1　用紙の寸法は、日本産業規格A列4とすること。

2　現金を亡失し、又はその補塡を受けたものがあるときは、その旨及び金額を備考欄に記入すること。

3　弁償を命ぜられたものがあるときは、その旨及び金額を備考欄に記入すること。

4　証明期間が三月の場合の計算書には、「令和何年度」の下に「何年何月から何年何月までの分」と記入すること。